

おおいた

かはら版

vol.52



新たな年度が始まり、早 2 ヶ月が経とうとしています。今年度は診療報酬、介護報酬、障害者サービス等の報酬のトリプル改定と第 7 次医療計画、第 7 期介護保険事業（支援）計画の策定など、所謂「惑星直列」の年にあたるため、各所属機関においてもそれぞれへの対策に追われたのではないかと推察します。

さて、当協会においても 3 月に社員総会を終え、今年度の事業が既にスタートしております。今回は今年度の各事業部の取り組みについて簡単にご説明したいと思います。

研修部は初任者研修（3 年未満）、ステップアップ研修（3 年以上）、スキルアップ研修（5 年以上）と経験年数に応じて受講可能なプログラムを組み、皆様の参加をお待ちしております。

研修部のもう一つの取り組みとして、「相談援助実習指導ハンドブック」を作成中です。各機関での実習受入の際などにご活用頂き、後進育成の一助として頂ければと思います。今年度中に完成予定ですのでもう少しお待ち下さい。

学術部では、学術研究班は、皆様の研究の一助となれるよう、昨年度より研究支援及び管理ができるシステムの構築に向けた準備を進めております。また制度改正班は、昨年度の診療報酬、介護報酬及び障害者サービス報酬について、疑義解釈

などの情報を継続的に発信していきます。また、障害者サービス等報酬改定説明会や、社会資源活用ワークショップの開催を予定しております。

ネットワーク推進部では、例年参加している「リレーフォーライフ」や「元気フェア」の準備・運営や地域意見交換会の開催の準備などを行います。また今年度は 2 年ごとに実施している「MSW 配置調査」の年となります。聞き取り調査を行いますので、皆様のご協力をお願い致します。

広報部では、かわら版の発行をはじめ、ホームページやメールマガジン、Facebook、line などの SNS を活用してタイムリーな情報発信を行っております。閲覧には事前の登録が必要なものもありますので、ご確認頂きご登録頂きたいと思っております。

災害支援部は、他団体及び九州全県の医療ソーシャルワーカー協会との連携体制の強化を図り、災害発生時にスムーズに実働できる基盤づくりを継続していきます。具体的には災害訓練の実施やネットワーク構築、以前作成した災害マップやマニュアルの更新を行います。

地域包括ケア研究班では、「地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進の実際と課題」をテーマに研究計画を立案。勇美記念財団の研究助成金申請が受理されたため、先進地と言われる地域で、在宅医療介護連携拠点や地域の介護事業所などへのインタビュー調査などを行い、その結果について報告を行います。結果や内容については、ホームページなどで皆様へお知らせ致します。研修をはじめ、各事業への多数のご参加をお待ちしております。また協会活動は会員全員で行うことが大切だと考えます。各事業部では部員の募集も行っておりますので、こちらにもご応募頂き、私たちと一緒に協会を盛り上げて頂きたいと思っております。

一般社団法人大分県医療ソーシャルワーカー協会
会長 井元 哲也

初開催！学術研究大会

当協会初めての試みとして、平成 29 年 3 月 18 日大分大学旦野原キャンパスにて学術研修大会が開催されました。協会会員による研究発表を行う場とし、ソーシャルワーク実践を互いに共有し合うことで、各々の自己研鑽の機会に繋げることを目的として企画されました。記念すべき第 1 回目の開催にあたり、企画運営を行った学術部を代表して協坂理事にコメントを頂きましたので、ご紹介いたします。



◆学術講演

「支援実践に根差した研究発表の方法と意義

— 生活困窮者支援の実践、運営、政策の研究を例として —

講師：垣田 裕介 先生

〔大分大学 大学院福祉社会科学研究科 / 福祉健康科学部 准教授 博士（社会福祉学）〕

◆診療報酬改定 説明会 〔制度改正班 理事 協坂 健史〕

◆介護報酬改定 説明会 〔制度改正班 工藤 真一〕

◆演題発表

『つくるつなぐソーシャルワーク！！』を考える

緩和ケアチーム（がんリハチーム）におけるソーシャルワーク

退院支援シート活用における院内連携の充実

本人の思いに沿って病院と地域がチームとして支援した事例

大分大学医学部附属病院 古元 恵

大分中村病院 佐藤 由香

和田病院 福田 真妃

臼杵市医師会立コスモス病院 吉田 薫乃

「学術部の取り組みが会員に周知できていないのではないか？」私たち自身にも、そのような思いがくすぶっていました。私たちの取り組みを会員へどのように伝えるべきか試行錯誤している時に、松尾副会長からのアドバイスもあり、その内容を直接伝える場として、「平成 29 年度 学術研究大会」を企画・開催することに決めました。

学術研究大会は午前・午後の 2 部構成とし、午前の部は大分大学の垣田裕介先生による学術講演と会員 4 名による演題発表、学術研究班の活動紹介（ランチョンセミナー）を挟み、午後の部では、制度改正班による診療報酬改定・介護報酬改定 2 つの説明会を実施しました。

約 80 名の参加者からは、「垣田先生の講演が素晴らしかったです。」「演題発表を聞き、私も来年挑戦してみたいと思いました。」「MSW の視点からの報酬改定の話が聴けて参考になり

ました。」等の感想を頂き、初の試みとしては、充実した大会になった・・・と胸を撫で下ろしています。

この大会は、先に述べた通り、学術部の取り組みの報告の場としていますが、もうひとつ、演題発表の機会を通じて、会員がそれぞれの職場・地域で実践している取り組みを参加者に知ってもらう場にしていきたいと考えています。平成 30 年度も 3 月に開催予定としていますので、皆さんの日々の取り組みをお披露目頂けると嬉しいです。そして、それ以外の内容についても、昨年度同様、充実させるべく企画を開始しています。

“継続は力なり” 参加してよかったと感じて頂ける大会を今年度も目指したいと思いますので、ぜひまた足を運んで下さい。お待ちしております！

学術部理事 協坂 健史

平成 30 年度初任者研修が始まりました。

～初任者研修も半端ない！？～

6月23日（土）よつばファミリークリニックにおいて初任者研修がはじまりました。

「専門職としての基礎を固めよう」をテーマとして開催します。（全7回）

対象は経験年数3年目未満の方、もしくはH29年度初任者研修を受講した4年目の方です。（聴講希望の方も大歓迎です）また今年度より、「医学知識」が初登場！講師は医師、認定看護師等、充実した講師と内容を予定しております。

1回目は「医学知識（がん・緩和ケア）」を佐伯中央病院の認定看護師である法華津清子氏に講義していただきました。MSWに必要な医学知識はもちろんです、臨床に携わっている講師なので現場からの声も豊富に出てわかりやすく、研修部員からは初任者以外も聴いたほうがいいのではないかという意見も頂きました。

次回は、7月21日、医学知識（糖尿病）は新別府病院内分泌・代謝内科部長 田中克宏先生、医学知識（在宅医療）は坂ノ市病院院長管聡先生の予定です。他職種から講義頂く機会は貴重ですので是非ご参加ください。



初任者研修予定

第1回6月23日（土）14時開始 よつばファミリークリニック

①医学知識（がん）②医学知識（緩和ケア）
①②佐伯中央病院 認定看護師 法華津 清子先生

第2回7月21日（土）14時開始 よつばファミリークリニック

③医学知識（糖尿病）④医学知識（在宅医療）
③新別府病院内分泌・代謝内科部長 田中 克宏 先生
④坂ノ市病院 院長 管 聡 先生

第3回8月18日（土）14時開始 コンパルホール304 会議室

⑤医学知識（脳卒中と連携パス）⑥生活機能障害とソーシャルワーク
⑤アルメイダ病院 認定看護師 佐藤 恭平 先生
⑥大分県MSW協会 副会長 松尾 美穂
★研修終了後、懇親会を予定しています

第4回9月1日（土）14時開始 よつばファミリークリニック

⑦医学知識（アルコール関連問題とアディクション）⑧医学知識（認知症）
⑦⑧わかば台クリニック 山内 勇人 先生

第5回10月20日（土）14時開始 よつばファミリークリニック

⑨厚生労働省の動向⑩社会保障制度とソーシャルワーク
⑨⑩大分県MSW協会 副会長 高橋 勝

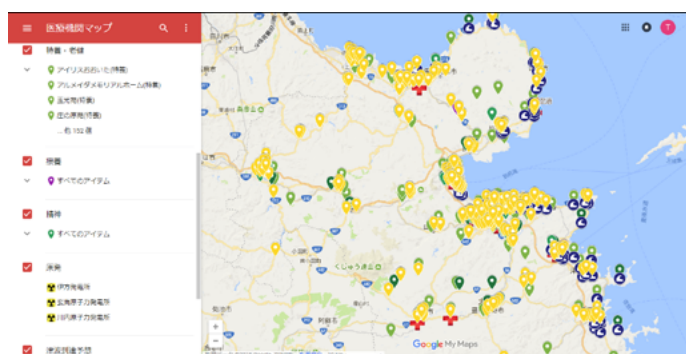
第6回11月10日（土）14時開始 よつばファミリークリニック

⑪支援方法論 アセスメントⅠ
⑪大分県MSW協会 中村 賢介

第7回12月8日（土）14時開始 新別府病院

⑫医療における『家族』の理解
⑫大分県MSW協会 脇坂 健史

災害マップを公開しました！



QRコードによる読み取りにて閲覧が出来るようにしています。大分県内の災害拠点病院やDMAT指定病院、その他医療機関、介護施設等々が地図上で検索出来るようになっています。是非、使用方法を工夫してご活用ください。

https://drive.google.com/open?id=1wKYJgF8tToWxjgtRNRtgtDPqj_U&usp=sharing





地区意見交換会

東部地区（別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町）、豊肥地区（竹田市、豊後大野）

平成30年2月17日東部地区、5月19日豊肥地区にて地区意見交換会を開催いたしました。東部地区では意見交換会を黒木記念病院にて行い26名参加、その後の懇親会は別府市楠町のJapaneseDining『とことわ』に場所を移し19名の方に参加頂きました。豊肥地区では意見交換会と懇親会を兼ねて、三重町の焼き鳥『小吾郎』にて行い13名の方に参加頂きました。

いずれの会場においても退院支援における地域での連携について意見を交わし、日頃の悩みや愚痴などをにぎやかに話しながら、終始楽しく語ることができました。

次回は、10/13（土）北部地区にて開催予定です。



◇東部地区意見交換会（上）、豊肥地区懇親会（左下）、東部地区懇親会（右下）

理事動向

- 4/23 佐伯市高齢者にやさしい地域づくり協議会（山本理事）
- 4/26 第1回作業療法士協会理事会（井元会長）
- 5/16 第16回拡大運営会議（井元会長）
- 5/17 別府市地域ケア連携システム会議（井元会長）
- 6/1 第1回大分市在宅医療・介護連携作業部会（川野事務局長）
- 6/3 （一社）大分県訪問看護ステーション協議会設立記念式典（井元会長）
- 6/5 地域リハビリテーション研究会理事会（松尾理事）
- 6/7 佐伯市認知症施策推進部会（山本理事）
- 6/11 地域包括ケアシステム推進の取り組みに関する意見交換会（井元会長、川野事務局長、今尾理事）
- 6/15 全国大会 in 香川（井元会長）
- 6/16 都道府県協会修担当者会議（井元会長）
- 6/25 第1回地域リハビリテーション運営部会（松尾理事）
- 7/5 第1回大分市在宅医療・介護連携会議



NEW FACE （2018年6月末現在の会員数280名）

瑞慶山 佳奈	佐賀関病院	時松 寿幸	玖珠町地域包括支援センター
土師 賢之	介護老人保健施設やすらぎ苑	佐藤 匠	大分大学医学部附属病院
佐藤 湧真	社会医療法人関愛会坂ノ市病院	藤井剛	大分循環器病院
工藤 沙季	大分リハビリテーション病院	平川莉奈	臼杵市医師会立コスモス病院
坂本 恭介	医療法人恵愛会中村病院	小野 久美子	大分大学医学部附属病院
濱田 栄美	大分県済生会日田病院	土屋 佑貴	はやの里
江藤 説子	一ノ宮脳神経外科病院	矢野芳明	
末廣 和美	医療法人杏林会村上記念病院	西田果歩	医療法人慈恵会西田病院
篠原 裕季	津久見市医師会立津久見中央病院		

一般社団法人 大分県医療ソーシャルワーカー協会 事務局

〒870-0307 大分県大分市坂ノ市中央1丁目269番社会医療法人関愛会坂ノ市病院
 電話：097-574-7722 FAX：097-574-7712 URL <http://oita-msw.com> E-Mail oita-msw@oita-msw.com